

発行日 平成31年2月1日

★ 福まちだより ★

ふれあい東月寒

【第31号】

発行 東月寒地区
福祉のまち推進センター

発行部数 8,100部

札幌市豊平区月寒東3条17丁目
東月寒まちづくりセンター内
Tel/Fax (011) 853-2913

突然の災害発生

本年9月6日の未明、胆振東部地震発生。大揺れで目覚め慌てて外に飛び出すと各家の人々もすでに外に出ており、皆が不安げに話し合っていました。灯りも停電により暗くそのことによりいっそうの不安が増すようでありました。

家にあった懐中電灯を取り出し周辺を一回りした大きな損傷も見当たらず安堵しました。関係する方面に連絡しようと、電話の受話器とっても電源がなく携帯電話を所持しない者として連絡方法・手段もなく深いため息をつくのが精一杯でした。

自家用車のカーナビテレビで地震による被害を放映しており、被害状況の深刻さに驚愕しました。又、その時期に福まち事業として行事が組み込まれておりました。災害による見守り活動、通常の見守り安否確認活動、事業計画の推進などが重複し、それぞれに対し決断が迫らせました。

地震災害見守り活動については、民生委員・児童委員の方々、見守り推進員の方々がいち早く見守り活動を開始し連絡網を活用し対応されました。

福まち事業も緊急委員会を招集し対応策を講じました。事業実施日変更やその他の方法で安全策を講じて問題なく事業を完了出来たのも幸いでありました。

他団体との交流会

本年11月8日、とよひら地区と東月寒地区、福祉のまち推進センターの交流会が開催されました。豊平区社会福祉協議会から呼びかけに応じたものであります。

交流会には、お互いの町内会連合会、民生委員・児童委員協議会も加わり総数46名の大会合になりました。

交流会は、区社協の進行で進められ、双方代表の挨拶があり、各自の自己紹介、東月寒地区からは町内会連合会の年間事業内容説明、民生委員・児童委員協議会の活動報告、福まち推進センターの活動内容、とよひら地区からも東月寒地区と同様の説明がされました。

交流会は、その後グループ討議に入り互いに質問や発言の場に移行されました。同じ目的で、同じ内容で発足した事業も、とよひら地区と東月寒地区では運営の仕方の違いがありました。どちらの地区が正当かは別としてお互いが交流の場で話し合うことで前進できると感じられました。

交流会開催会場のご提供願った養護園の皆様に深謝申し上げます。

東月寒地区社会福祉協議会
会長 飯島 弘光



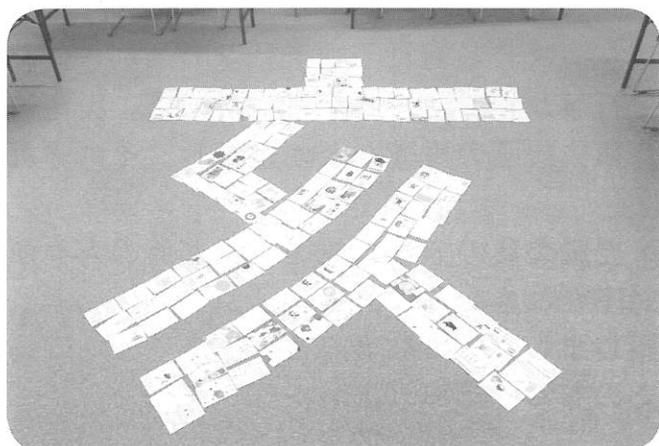
ふれあい年賀状

今年も東月寒中学校より年賀状が届きました！！

12月14日、生徒会長より福まち運営委員長への贈呈式が行われ、希望する生徒さんの手作りによる200枚もの善意が寄せられました。

引き続き生徒会役員13名と福まちに参加されているお年寄り4名の懇談会が催され休憩時にはおやつプリンを頂きながら「樺太に住んでいた、結婚相手は親が決めた」等の思い出話に驚き、又、生徒さんが皆しっかり将来の希望を持っている事に感心させられ、和やかで思い出に残る時間を過ごす事が出来ました。

事務局 佐々木



札幌市豊平区 介護予防センター東月寒・福住

介護予防センター東月寒・福住では、地域の皆様がいつまでも健康で、住み慣れた自宅や地域で過ごせるように、健康体操や脳トレ、様々な健康に関するお話などの教室を定期的で開催しています。興味のある方、参加したい方、健康のために身体を動かしたい方、お友達を作りたい方などいらっしゃいましたら、参加してみませんか？

詳細は予防センター（852-8830）までお問い合わせ頂けますと幸いです。今後とも職員3名体制で業務を行って参りますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

🌸 札幌さとらんどへのバス見学会&バター作り体験

8月1日(水)、福まち対象者15名、福祉推進員18名が参加。

しらかばの杜に集合。健康講話のあと、それぞれ注意しあってバスに乗車、出発。車内で当日の行程・集合時間等がていねいに説明された。

好天に恵まれ夏日になりましたが、会話もはずんで一時間のバス移動もあっという間に到着。



さっそくバター作りに挑戦!! 皆、初体験でおもしろおかしく大いに盛り上がりました。昼食後は牧場など各自見学、チョット買い物も出来良い思い出となりました。

介護予防センターさんの同行もあり心強く、無事に会を終えることができました。

第一ブロック長 佐藤 暢與

🌸 ふれあい交流&食事会

東月寒福まち、第二ブロックが平成30年11月7日、白樺会館にて「ふれあい交流お食事会」を開催しました。



詐欺防止のための寸劇を見学しました。参加者は熱心に観劇しており、食事も楽しく終わることが出来ました。



第二ブロック 推進員 品川 國幸

🌸 平岡樹芸センター散策

10月18日、平岡に有る樹芸センターに参加者35名で紅葉の始まったセンター内を散策しました。

前日雨降りの天気予報でしたがボランティア(三次郎の会)の方が当日晴れる事を願い大きなテルテル坊主を作り飾って下さり、お蔭で天気にも恵まれ散策する事ができました。5名のボランティアの方がグループ事に付いて下さり、庭木・花木類等の説明を聞きながら散策。足の痛さも忘れあつという間の一時間でした。



昼食はセンター内の講義室を利用して頂き介護予防センターの方の健康講話を聴いた後、幕の内弁当の食事、昼食後は隣接している花木園を散策・花鉢を買い求める人もいました。来春の桜の花が咲く頃、又訪れてみたいです。

第三ブロック 推進員 国井 町子

ふれあい食事会

赤い羽根共同募金協賛による「ふれあい食事会」が10月23日、東月寒会館にてありました。今年で推進員20年目になりますが、年を追う毎に食事を作る係、配膳係、会場設営係、ゲーム係等作業分担し手際が良くなった様に思います。只、年々参加する対象者の数が減り運営する側の人数が多くなるのはいたしかたのない事なのではないでしょうか。今年9月23日に北海道胆振東部地震が引き起こしたブラックアウトという経験した事のない事態で連絡手段を取る方法がない時に、元NTT職員だった対象者から公衆電話は唯一電気を使わない電話であるから、家の近くにある公衆電話のある場所を覚えておく事が大切であると教えられました。お食事会でおいしい食事を頂き加えて普段知り得ない大事な事を知った事はこういう集いの場があったからこそ伺えた事だと痛感いたしました。



第四ブロック副部長 井谷 興子

ふれあいキッズのクリスマス会

12月13日、ふれあいキッズで行われたクリスマス会に参加してきました。私の上の子の頃から通っていたので、今年で4回目のクリスマス会です。子ども達も毎年このクリスマス会を楽しみにしています。会では、読み聞かせ、バルーン



ショー、スタッフさんのクリスマスショーが行われ、今年大ブレイクの「USA」が流れると、みんな楽しそうに踊っていました！最後はサンタさんから、プレゼントを貰い、記念撮影もして大満足でした。皆さん、ありがとうございました。



キッズのママ 渡辺 亜衣

地域包括支援センターは高齢者の相談窓口です。

高齢者の暮らしを地域でサポートするための拠点として、高齢者や家族からの相談をお聞きし、介護、福祉、健康、医療などの必要なサービスによる支援の活動をお手伝い致します。

また、高齢者本人の方はもちろんのこと、家族や地域住民の悩みや相談について、様々な機関と連携して解決を目指します。

「認知症について詳しく知りたい」「地域で利用できる施設や福祉サービスを知りたい」「介護に疲れてしまってどうしたらいいかわからない」と、いった介護の相談から、「虐待にあっている高齢者がいる」「成年後見制度について知りたい」「高価な品物を買うよう勧められて契約してしまった」など、高齢者の権利を守るための対応なども行っています。

何かお困り事がございましたら、お電話ください。

札幌市豊平区第2地域包括支援センター

札幌市豊平区西岡4条3丁目7-5 011-836-6110